

Vol.12

12月13日(土)に茨城大学水戸キャンパス講堂を会場に、第11回英語による科学研究発表会を開催した。
参加校数10校から約100名を超える高校生が参加する活気溢れる発表会となった。



【今年度参加校一覧(順不同)】

宮城県仙台第一高等学校
東京都立戸山高等学校
中央大学附属高等学校
山梨県立韮崎高等学校
栃木県立大田原高等学校
豊島岡女子学園高等学校
千葉県立佐倉高等学校
東海大学付属高輪台高等学校
茨城県立日立第一高等学校
茨城県立緑岡高等学校
【視察】松商学園高等学校
【視察】埼玉県立松山高等学校
【視察】山形県立東桜学館中学校・高等学校

今年度は視察の県外の SSH 校に加えて、保護者の皆様にもたくさんのご参加を頂き、普段ご家庭では中々見ることのできない、生徒が研究発表に真剣に取り組む姿を見て頂くことができました。

午前中は班ごとに、1スライドで1分間のショートプレゼンテーション(ピッチ方式)で全班が英語での口頭発表を実施。本番前は会場の隅で入念に発表の練習をする姿に高校生たちの熱量の高さを感じた。大勢の前でかつ英語で発表を行う経験は、今後に大きく役立つものになったであろう。

午後からは全班ポスター発表を実施。各参加生徒の製作したポスターはどれも丁寧に作り込まれており、皆が本気でそれぞれの研究に熱中していることが伝わってくる。

今年度は、高校生に指導・講評・助言をくださる研究者の先生方を増員し、約 20 名体制で各研究へのアドバイスをいただくことができた。高校生の熱意が伝わり、先生方からの助言もレベルが高く、本気である。





昆虫マクロ撮影の世界についての展示



那珂フュージョン科学技術研究所様と
大洗原子力工学研究所様によるポスター発表
及び研究所の紹介



中山商事（株）様による、電
子顕微鏡ハンドリング指導
の様子

今年度は、ブース出展も拡大し、高校生の発表に加えて仕事として日々研究活動をなさっている研究員の方々、実験器具等に関わる企業の方々、そしてライフワークとして探究活動を続けていらっしゃる写真家の方々にも発表や体験ブースなどを企画して頂いた。

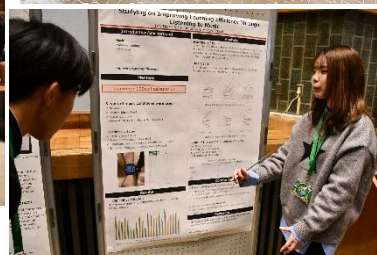
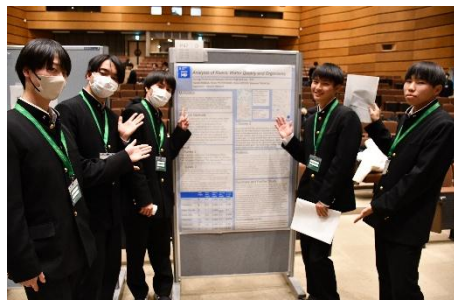
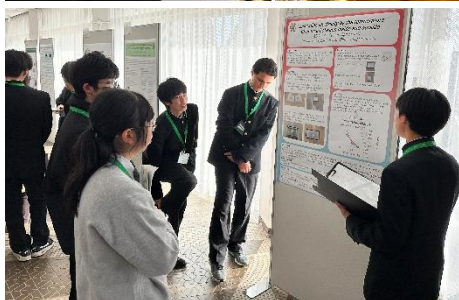
<ご協力を頂いた皆様>

- ・国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 大洗原子力工学研究所 様
- ・国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 那珂フュージョン科学技術研究所 様
- ・中山商事株式会社 様
- ・株式会社 日立ハイテク 塩野正道 様
- ・アマチュア昆虫写真家 神谷憲侍 様

本発表会の開催にあたり、たくさんのご協力を頂きました皆様に、改めて謝意を表したい。そして、春まで続く外部発表シーズンの中の一つの発表会として、本校の発表会も参加した高校生にとって学びの大きな会となってくれていれば幸いである。

大人も高校生も、「好き」ととことん追求める者が集う会として、次年度以降もこの「英語による科学研究発表会」を緑岡高校生主体の運営で開催をしていきたいと思っている。

<フотスナップ～会場での様子をご紹介します～>



ご参加頂きまして、ありがとうございました！